

科目名	ProTools 2							年度	2026
英語科目名	Pro Tools 2							学期	後期
学科・学年	音響芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	吉田光宏	教員の実務経験		有	実務経験の職種		エンジニア・作編曲家		

**【科目の目的】**

Pro Toolsの設計・製造・販売元Avid社認定のワールドワイドな資格である、Avid社公認Pro Tools110の取得を目標とする。このためにはPro Tools1においてPro Tools 101を取得している必要がある。

**【科目の概要】**

Avidの提供する Pro Tools Fundamentals II (PT110) に準じた授業を行う。このためにはPro Tools1においてPro Tools 101を取得している必要がある。

**【到達目標】**

- A. MIDIを入力し編集する事ができる
- B. エラスティックオーディオを設定でき編集する事ができる
- C. Pro Toolsの設定を全て理解しており自分に合ったカスタマイズができる
- D. Pro Toolsの全てのプリセットを理解し使用する事ができる

**【授業の注意点】**

必ずメモを取りながら受講する事。また理解できないことが生じた場合は積極的に質問する事。授業中に私語や居眠りはしない事。授業中に発言を求められた場合は大きくハッキリと答える事（それを習慣付けることによって就職活動にも役立ちます）。パソコンが得意になれるように積極的に使用し、できれば購入する。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	MIDIを入力し編集する事ができる	MIDIの入力ができる	MIDIの使い方は分かる	MIDIは分かるがどうやって使えばいいか分からない	MIDIがよく分からない
到達目標 B	エラスティックオーディオを設定でき編集する事ができる	適切にエラスティックオーディオのアルゴリズムを設定できる	エラスティックオーディオのアルゴリズムを理解している	エラスティックオーディオのアルゴリズムが分からない	エラスティックオーディオがよく分からない
到達目標 C	設定は全て理解しており自分に合ったカスタマイズができる	プレイバックエンジンやI/O設定を理解している	プレイバックエンジンの設定を適切に使用できる	Pro Toolsの設定はインターフェースの設定くらいしか分からない	Pro Toolsの設定がよく分からない
到達目標 D	全てのプリセットを理解し使用する事ができる	トラックプリセットやグループのプリセット等よく使うプリセットは使用できる	トラックプリセットが活用できる	様々なプリセットは分かるけど使用方法が分からない	様々なプリセットが何なのか分からない
到達目標 E					

**【教科書】**

Avid認定のPro Tools 110テキスト

**【参考資料】**

授業内で配るプリントまたはPDFファイル

**【成績の評価方法・評価基準】**

評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		ProTools 2			年度	2026
英語表記		Pro Tools 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	MIDI	MIDIの高度な入力や編集ができる	1 MIDIのためのトラック	MIDIトラックとインストゥルメントトラックの使用	3	
			2 MIDIの入力	ステップ入力とリアルタイム入力の方法の理解		
			3 MIDIの編集	MIDIエディターウィンドウを使つてのMIDIの編集		
2	バーチャル・インストゥルメント	バーチャル・インストゥルメントを使用する	1 インサート	バーチャル・インストゥルメントをインサートする	3	
			2 音を出す	RecボタンをONにしキーボードで演奏してみる		
			3 入力	インストゥルメントトラックにMIDIを入力する		
3	X-Pand!2	X-Pand!2を使用し音を作ってみる	1 シンセサイザー	シンセサイザーの基本を学びし音作りを理解する	3	
			2 4つのパート	4つのパートに音色をロードできる		
			3 パラメーター	それぞれのパラメータを理解し使用できる		
4	MIDI編集	MIDIの高度な編集、入力を理解する	1 クオンタイズ	MIDIデータをクオンタイズリズムを揃える	3	
			2 MIDIマージ	MIDIマージ機能を使いドラムを入力できる様になる		
			3 トラックビュー	MIDIのトラックビューを理解する		
5	リアルタイムプロパティ	リアルタイムプロパティを使用できる様になる	1 表示方法	どの様にして表示させるかを覚える	3	
			2 利便性	どの様な利便さがあるかを理解する		
			3 機能	リアルタイムプロパティの機能を学ぶ		
6	クリップグループとクリップループ	クリップグループとクリップループを使用する	1 クリップグループ	クリップグループの使用用途と方法を覚える	3	
			2 クリップループ	クリップループの使用用途と方法を覚える		
			3 シンボル	それぞれのシンボルマークを覚える		
7	エラスティックオーディオ	エラスティックオーディオの設定とアルゴリズム	1 設定方法	エラスティックトラックへの設定方法を学ぶ	3	
			2 アルゴリズムの選択	エラスティックアルゴリズムの機能を覚える		
			3 イベント・ループ	イベントマーカーとループマーカーで編集する		
8	Beat Detective	Beat Detectiveを使用しBeatを整える	1 グループの抽出	オーディオクリップからグループ感を抽出する	3	
			2 クオンタイズ	抽出したグループ感を他のクリップに適用させる		
			3 スムージング	クリップをスムージングによって綺麗にする		
9	エラスティックとMIDI	エラスティックとMIDIを同時に使う	1 Audio to MIDI	メロダインを使用しオーディオからMIDIに変換する	3	
			2 MIDI to Audio	バウンス機能を使用しオーディオからMIDIに変換する		
			3 クオンタイズ	MIDIとエラスティックオーディオをクオンタイズする		
10	フェード	いろいろな種類のフェードを理解する	1 フェードイン・アウト	フェードイン/フェードアウトを使用する	3	
			2 クロスフェード	クロスフェードの種類を覚える		
			3 バッチフェード	バッチフェードの設定を理解し使用する		
11	トラックプリセット	トラックプリセットを使用できる様になる	1 セット方法	いろいろな場所からのプリセット方法を覚える	3	
			2 セットできる項目	どんなセクションがプリセットできるかを学ぶ		
			3 リコール方法	様々なトラックプリセットのリコール方法を学ぶ		
12	エフェクター処理	エフェクターを適材適所に使用できる	1 直接インサート	インサートに直接インサートするプラグインを学ぶ	3	
			2 センドリターン使用	Aux入力を使つて使用する方法を学ぶ		
			3 マスタートラックの使用	様々なマスタートラックの使用用途を学ぶ		
13	2Mixの作成	適切に2Mixファイルを作成できる	1 トラックバウンス	トラックに2Mixを録音するルーティングを学ぶ	3	
			2 ディスクバウンス	ディスクにバウンス機能を使用しての2Mix作成を学ぶ		
			3 外部レイバック	外部機器に2Mixを録音する方法を学ぶ		
14	設定	Pro Toolsを使用する際の様々な設定を理解する	1 プレイバックエンジン	プレイバックエンジンにある様々な設定を理解する	3	
			2 I/O設定	色々な状況でI/O設定ができる様になる		
			3 ハードウェア設定	ハードウェア設定の使用用途を理解する		
15	110試験	110試験の方法を理解し受験に備える	1 アカウントの確認	アカウントやパスワードを確認する	3	
			2 試験への入り方	110試験の入り方を復習する		
			3 受験方法	受験時の解答方法や採点方法を復習する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等